

学科 学年	S5	科目 分類	データベースシステム [DBMS] DataBase Management System	講義 必修	後期 1 単位	学習教育 目標 d,C	担当 	大澤和夫 OHSAWA Kazuo
概要		コンピュータが出現する以前より、記録・ファイル・資料・文献等々の形で資料室または図書室等に蓄積されていた情報をコンピュータで取り扱えるようにしたものをデータといい、これを処理するプログラムとは切り離して、データを独立させたものをデータベースといいます。このデータベースから抽出した必要なデータすなわち情報の加工、処理方法の仕組みを理解させる。						
科目目標 (到達目標)		データの効率の良いデータベースへの登録、更新、加工方法について SQL 言語をとおしてひとつのアプリケーションの操作法を演習しながらデータベースを体験させるとともにデータ処理の具体的な操作を演習する。						
教科書 器材等		SQL がわかる（技術評論社 小野、天貝、佐野、鈴木共著）、パソコンによる演習課題						
評価の基準と 方法		授業中の小テストと演習課題の平均成績を 80%、授業への積極姿勢を 20%として評価する。60点以上を合格とする。						
関連科目		MS-Access MS-excel						
授業計画								
第1回	データベースとは何か	1. データ管理こそデータベースの要件						
第2回		2. データーベース管理システム（DBMS）						
第3回		3. データベースの操作						
第4回		4. 重要な機能						
第5回	RDBMS の基礎	1. データーベースの歴史						
第6回		2. スキーマ定義						
第7回		3. E-R図						
第8回	SQL の基礎知識	1. SQL について						
第9回		2. SQL プログラミングの準備（テーブルの新規作成）						
第10回	(VLOOKUP)	3. アクセスで SQL を実行する : エクセルによるデータ処理						
第11回	ボットテーブル)	4. データを取り出す : エクセルによるデータ処理(ビ						
第12回	表の切り替え)	5. データを追加する : エクセルによるデータ処理(対応						
第13回	ドへの結合)	6. データベースのまとめ : エクセルによるデータ処理(ワー						
第14回	タベース関数)	7. データベースのまとめ : エクセルによるデータ処理(デー						
第15回	データベース試験							
オフィスア ー	月曜日の午前中に、比較的質問に対応できる。木曜日と金曜日の午後は実験で塞がっていることが多い。							
備 考	本授業に関する質問は、次のメールアドレスでも受け付ける oosawa@numazu-ct.ac.jp							